

平成24年4月16日

環境大臣 細野豪志 殿

自然史学会連合より、「与那国島への自衛隊配備計画に関わる要望書」を送付させていただきます。貴重な生態系保全のための、格別のご配慮をお願い申し上げます。なお、同様の要望書を防衛大臣、沖縄県知事、与那国町長へも送付していることを申し添えます。

自然史学会連合は日本学術会議協力学術研究団体で、現在、以下の39の学協会が加盟しております。

種生物学会	植生学会	植物地理・分類学会	地衣類研究会
地学団体研究会	東京地学協会	日本遺伝学会	日本衛生動物学会
日本貝類学会	日本花粉学会	日本魚類学会	日本菌学会
日本蜘蛛学会	日本古生物学会	日本昆虫学会	日本昆虫分類学会
日本植生史学会	日本植物学会	日本植物分類学会	日本進化学会
日本人類学会	日本生態学会	日本生物地理学会	日本蘚苔類学会
日本藻類学会	日本第四紀学会	日本地衣学会	日本地質学会
日本鳥学会	日本地理学会	日本動物学会	日本動物行動学会
日本動物分類学会	日本プランクトン学会	日本ベントス学会	日本哺乳類学会
日本陸水学会	日本鱗翅学会	日本霊長類学会	

自然史学会連合代表

北里 洋（海洋研究開発機構）

自然史学会連合事務局

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

国立科学博物館人類研究部

海部陽介

TEL：029-853-8901（代表）

FAX：029-853-8998（代表）

e-mail：kaifu@kahaku.go.jp

<http://ujsnh.org/>

平成24年4月16日

環境大臣 細野豪志 殿

自然史学会連合

代表 北里 洋



与那国島への自衛隊配備計画に関わる要望書

今般、陸上自衛隊沿岸監視部隊および航空自衛隊移動警戒隊が与那国島に配備され、その候補地として久部良地区（南牧場）とインビ岳西側周辺が挙げられている等、具体的な計画案が地元住民への説明会で明らかにされたとの報道が「琉球新報」や「八重山毎日新聞」（いずれも2011年11月18日付）に掲載されました。このことについて、本連合は自然保護の観点から大いなる危惧の念を感じております。つきましては、上記両部隊の配備に当たり特段のご配慮を頂きたく、以下の通り要望いたします。

南北に長く亜熱帯から寒帯の気候帯を含む日本列島には豊かな動植物相が成立しており、世界で34箇所を数える生物多様性ホットスポットの1つとしても国際的に認知されています。日本からは現在約9万種の生物が記録されており、日本固有の生物種の比率が高いことが大きな特徴です。とくに琉球列島には、日本本土にみられない南方系の動植物が多いことのほかに、列島の成立の過程で取り残された遺存種や、近縁種に比較してより祖先的な特徴をもつ種が数多くみられるなど、きわめて特徴的な生物相が成立しています。

しかしながら、近年、琉球列島の貴重な動植物は、開発事業に伴う生息地の破壊や生息環境の悪化、外来種の侵入や定着、マニアや専門業者の過剰な採集行為などによる攪乱で非常に危機的な状況に陥っています。生物多様性の低下は生態系の機能を損ない、人類の生存を脅かす憂慮すべき事態です。また、わが国は生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）の議長国として、生物多様性の保全に最大限の注意を払う国際的責任があります。

今回の自衛隊配備候補地の一つであるインビ岳周辺の森林は、ヨナグニマルバネクワガタ（絶滅危惧Ⅰ類：国内希少野生動植物種）やタカツルラン（絶滅危惧ⅠA類）をはじめとする希少動植物の同島内における最後に残された主要な

生息地であり、今回の配備に伴う関連施設の建設等が甚大な影響を及ぼす危険性が著しく高いと考えられます。また、インビ岳西側や久部良地区の牧場内には環境の良好な溜め池が点在しており、フチトリゲンゴロウ（絶滅危惧Ⅰ類：国内希少野生動植物種）の生息も予想されます。

さらに、与那国島には上記の動植物以外にも、付表１、付表２および付表３に例示したような同島の固有種、固有亜種、絶滅危惧種など、わが国における生物多様性の保全上きわめて重要な生物種が多数生息しております。

島嶼という閉鎖的で面積の限られた場所での開発等による攪乱は、個々の生物や生態系へのインパクトがきわめて大きく、その悪影響は計り知れません。

このような理由から、与那国島における自衛隊配備計画の策定にあたっては、動植物の専門家を交えて、候補地そのものの見直しも含めた細部に渡る十分な検討を行ない、同島の生態系に及ぼす影響を最小限度に抑える努力が必要だと考えます。そこで本連合は添付の通り、防衛大臣、沖縄県知事および与那国町長宛に要望書を送付しました。本件に関して、貴職にもご尽力を賜りますようお願い申し上げます。また本連合は、専門家集団として本件に関しいつでも協力させていただく用意があることを申し添えます。

本件に関わる連絡は下記にお願いします。

自然史学会連合事務局

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

国立科学博物館人類研究部

海部陽介

TEL：029-853-8901（代表）

FAX：029-853-8998（代表）

e-mail：kaifu@kahaku.go.jp

添付資料：

付表１ 与那国島に分布する保全上重要な脊椎動物

付表２ 与那国島に分布する保全上重要な節足動物

付表３ 与那国島に分布する保全上重要な陸産貝類

自然史学会連合加盟学会一覧

付表1 与那国島に分布する保全上重要な脊椎動物

番号	科名	種名(学名)	種名(和名)	特記事項
1	ヒメヘビ科	<i>Calamaria pavementata miyarai</i>	ミヤラヒメヘビ	固有亜種
2	ナミヘビ科	<i>Elaphe carinata yonaguniensis</i> Takara, 1962	ヨナグニシュウダ	固有亜種
3	アガマ科	<i>Japalura polygonata donan</i> Ota, 2003	ヨナグニキノボリトカゲ	固有亜種

付表2 与那国島に分布する保全上重要な節足動物

番号	科名	種名(学名)	種名(和名)	特記事項
1	イトトンボ科	<i>Pseudagrion microcephalum</i> (Rambur, 1842)	アオナグイトトンボ	絶滅危惧II類
2	キリギリス科	<i>Leptoteratura yaeyamana</i> donan Yamasaki, 1988	ドナンヒメツユムシ	固有亜種
3	バッタ科	<i>Taullia ornata</i> yonaguniensis Yamasaki, 1966	ヨナグニモリバッタ	固有亜種
4	クギヌキハサミムシ科	<i>Forficula pranicollis</i> Kirby, 1891	ニセミナミクギヌキハサミムシ	日本では与那国のみ
5	アブラムシ科	<i>Staticobium loochooense</i> (Takahashi, 1939)		固有種
6	アメンボ科	<i>Tenagonus femorata</i> (Mayr, 1865)	トゲアシアメンボ	絶滅危惧II類
7	コオイムシ科	<i>Lathocerus indicus</i> (Lepelletier et Serville, 1775)	タイワンタガメ	情報不足
8	タイコウチ科	<i>Laccotrephes maculatus</i> (Fabricius, 1775)	エサキタイコウチ	準絶滅危惧
9	オサムシ科	<i>Colpodes azumai</i> (Habu, 1973)	ヨナグニモリヒラタゴミムシ	固有種
10	オサムシ科	<i>Coleolissus azumai</i> Habu, 1973	トゲハネゴモクムシ	固有種
11	ゲンゴロウ科	<i>Laccophilus nakajimai</i> Kamite, Hikida et M. Satō, 2005	ナカジマツゲンゴロウ	固有種
12	ゲンゴロウ科	<i>Cybister limbatus</i> (Fabricius, 1775)	フチトリゲンゴロウ	絶滅危惧I類
13	ガムシ科	<i>Laccobius yonaguniensis</i> Matsui, 1993	ヨナグニシジミガムシ	固有種
14	ガムシ科	<i>Helochares uenoi</i> Matsui, 1995	ヨナグニシジミヒラタガムシ	固有種
15	エンマムシ科	<i>Platysoma horni</i> Bickhardt, 1913	ホルンナガエンマムシ	日本では与那国のみ
16	ダルマガムシ科	<i>Hydraena yonaguniensis</i> Jach et Diaz, 2003	ヨナグニダルマガムシ	固有種
17	クワガタムシ科	<i>Neolucanus saundersii</i> donan Mizunuma, 1985	ヨナグニマルバネクワガタ	固有亜種 絶滅危惧I類
18	クワガタムシ科	<i>Aegus laevicollis</i> mizunumai Ichikawa et Fujita, 1985	ヨナグニネブクワガタ	固有亜種
19	コガネムシ科	<i>Onthophagus aokii</i> Nomura, 1976	ヨナグニエンマコガネ	固有種
20	コガネムシ科	<i>Onthophagus argyropygus</i> Gillet, 1927	トビイロエンマコガネ	日本では与那国のみ
21	コガネムシ科	<i>Sophrone konishii</i> yonaguniensis Nomura, 1970	ヨナグニヒメクロコガネ	固有亜種
22	コガネムシ科	<i>Anomala albopilosa</i> yonaguniensis Nomura, 1964	ヨナグニアオドウガネ	固有亜種
23	コガネムシ科	<i>Cosmiomorph similis</i> yonaguniensis Nomura, 1964	ヨナグニチャイロカナブン	固有亜種
24	コガネムシ科	<i>Protaetia formosana</i> (Moser, 1910)	タイワンシラホシハナムグリ	日本では与那国のみ
25	コガネムシ科	<i>Protaetia ishigakia</i> yonaguniensis Nomura, 1964	ヨナグニシロチンハナムグリ	固有亜種
26	コガネムシ科	<i>Oxyctonia forticula</i> yonaguniensis Nomura, 1959	ヨナグニコアオハナムグリ	固有亜種
27	ヒメドロムシ科	<i>Stenelmis aritai</i> M. Sato, 1965	ヨナグニアシナガドロムシ	固有種
28	タマムシ科	<i>Toxoscelus miwai</i> makiharai Y. Kurosawa, 1977	ヤエヤマクリタマムシと那国亜種	固有亜種
29	タマムシ科	<i>Paratrachys hederæ</i> kasaharai Y. Kurosawa, 1985	ミスジツタタマムシと那国亜種	固有亜種
30	コメツキムシ科	<i>Camposternus nobuoi</i> Ohira, 1966	ノブオオアオコメツキ	固有種 準絶滅危惧
31	コメツキムシ科	<i>Neodiploconus ferrugineipennis</i> yonaguni Kishii, 1982	ヨナグニホクシコメツキ	固有種
32	コメツキムシ科	<i>Melanotus melanotoides</i> saitorum W. Suzuki, 1984	サイトウクリイロオオクシコメツキ	固有亜種
33	ヒゲブトコメツキ科	<i>Drapetes jansonii</i> Bonvouloir, 1895	ケジロツヤヒゲブトコメツキ	日本では与那国のみ
34	ホタル科	<i>Drilaster flavicollis</i> Nakane, 1977	ヨナグニミナミホタル	固有種
35	ジョウカイモドキ科	<i>Attalus yonaguni</i> M. Sato, 1986	ヨナグニヒメジョウカイモドキ	固有種
36	ハナノミ科	<i>Mordellina aritai</i> (Nomura, 1964)	アリタヒメハナノミ	固有種
37	オオハナノミ科	<i>Ohananomia yagii</i> Toyama, 1987	ヤギホソコバネオオハナノミ(新種)	固有種
38	ゴミムシダマシ科	<i>Gonocephalum senkakuense</i> M. T. Chujo, 1973	センカクスナゴミムシダマシ	日本では与那国のみ
39	ゴミムシダマシ科	<i>Dicraeosis yonaguniensis</i> Nakane, 1985	ヨナグニクビカクシゴミムシダマシ	固有種
40	ゴミムシダマシ科	<i>Oedemites hirashimai</i> M. T. Chujo, 1973	カラカネオオキマワリモドキ	日本では与那国のみ
41	ゴミムシダマシ科	<i>Plesiophthalmus punctatus</i> M. T. Chujo, 1979	ヨナグニキマワリ	固有種
42	カミキリムシ科	<i>Aeolesthes chrysothrix</i> yonaguniensis (Ohbayashi et Ohbayashi, 1956)	キマダラミヤマカミキリと那国亜種	固有亜種
43	カミキリムシ科	<i>Dymasius hirayamai</i> Matsushita, 1941	キマダラヒメミヤマカミキリ	日本では与那国のみ
44	カミキリムシ科	<i>Mesosa yonaguni</i> yonaguni Hayashi, 1962	ヨナグニゴマフカミキリ亜種	固有亜種
45	カミキリムシ科	<i>Bumetopia oscitans</i> yonaguni Hayashi, 1966	サキシマウスアヤカミキリと那国亜種	固有亜種
46	カミキリムシ科	<i>Anoplophora ryukyuensis</i> Breuning et Ohbayashi, 1964	ヨナグニゴマダラカミキリ	固有種
47	カミキリムシ科	<i>Psecothea hilaris</i> yonaguniensis Ohbayashi et N. Ohbayashi, 1956	キボシカミキリと那国亜種	固有亜種
48	カミキリムシ科	<i>Pebblephaeus nobuoi</i> (Breuning et Ohbayashi, 1966)	ノブオフトカミキリ	固有種 情報不足
49	カミキリムシ科	<i>Pebblephaeus yonagunii</i> (Breuning et Ohbayashi, 1964)	ウスイロフトカミキリ	固有種
50	カミキリムシ科	<i>Euryclytosemia nomurai</i> Hayashi, 1963	ヨナグニジュウジクロカミキリ	日本では与那国のみ
51	ハムシ科	<i>Cryptocephalus perelegans</i> yonaguniensis Kimoto, 1974		固有亜種
52	ハムシ科	<i>Asamangulia yonakuni</i> (Kimoto et Gressitt, 1966)	ヨナグニトゲハムシ	固有種
53	ヒゲナガゾウムシ科	<i>Protaedus brevicornis</i> Senoh, 1986	マルムネチビヒゲナガゾウムシ	固有種
54	ゾウムシ科	<i>Metapocyrtus yonaguniensis</i> Chujo, 1971	ヨナグニアカアジカタゾウムシ	固有種
55	ゾウムシ科	<i>Microtribodes formosanus</i> Morimoto, 1973	タイワンマルバネクイゾウムシ	日本では与那国のみ
56	コツチバチ科	<i>Tiphia (Tiphia) yonaguniensis</i> Tsuneki, 1985	ヨナグニコツチバチ	固有種
57	コツチバチ科	<i>Tiphia (Tiphia) rufomandibulata</i> yonaguni Tsuneki, 1985	ヨナグニアカハコツチバチ	固有亜種
58	ドロバチ科	<i>Stenodynerus kusigemati</i> pachymenoides Tano, 1987 Tiphii		固有亜種
59	ブユ科	<i>Simulium (Wallacellum) yonakuniense</i> Tokunaga, 1972	ヨナグニムナケブユ	固有種
60	イエバエ科	<i>Brontaea subtilis</i> (Stein, 1909)	シロオビコハナバエ	日本では与那国のみ
61	メイガ科	<i>Chabula acemasalis</i> (Walker, 1859)	コシロモンノメイガ	日本では与那国のみ
62	シジミチヨウ科	<i>Narathura rama</i> (Kollar, 1844)	ラマムラサキシジミ	日本では与那国のみ
63	シジミチヨウ科	<i>Spalgis epus dilama</i> (Moore, 1878)	シロモンクロシジミ	日本では与那国のみ
64	シジミチヨウ科	<i>Celastrina lavendularis himilcon</i> (Fruhstorfer, 1909)	ホリシャルリシジミ	日本では与那国のみ
65	カノコガ科	<i>Amata flava</i> aritai Inoue, 1955	ツマカカノコ	固有亜種
66	イカダニ科	<i>Dolicheremaeus imadatei</i> Aoki, 2009	イマダテイカダニ	固有種
67	イカダニ科	<i>Fissicephus coriculatus</i> Aoki, 2009	オニイカダニ	固有種
68	イカダニ科	<i>Acrotocephus brevisetiger</i> Aoki, 2009	チビイカダニ	固有種
69	フリソデダニ科	<i>Galuma yonaguniensis</i> Aoki, 2009	ヨナグニカザリフリソデダニ	固有種
70	ババヤスデ科	<i>Riukaria mundyi</i> Korsos et al 2011	アマビコヤスデの1種	固有種
71	ウシグモ科	<i>Zelotes donan</i> Kamura 1999	ドナンケムリグモ	固有種
72	ウシグモ科	<i>Zelotes zephyrus</i> Kamura 1999	ニシカゼケムリグモ	固有種
73	コモリグモ科	<i>Hippasa babai</i> Tanikawa 2007	ババコモリグモ	固有種

付表3 与那国島に分布する保全上重要な陸産貝類

番号	科名	種名	特記事項
1	ナンバンマイマイ科	Satsuma caliginosus pictus (Pilsbry & Hirase, 1909) ヨナクニマイマイ	固有亜種・準絶滅危惧
2	ベッコウマイマイ科	Nipponochlamys sp. ヨナグニベッコウ (未記載種)	固有種(絶滅危惧種に登録予定)
3	ベッコウマイマイ科	Sitalina sp. オオカサネシタラ (未記載種)	固有種(絶滅危惧種に登録予定)
4	ヤマタニシ科	Japonia sp. ヤマトガイ属の1種 (未記載種)	固有種
5	ヤマタニシ科	Platyrhaphe hirasei yonakujiimanus ヨナグニアツブタガイ	固有亜種 NT
6	ゴマガイ科	Diplomatina yonakujiimana ヨナグニゴマガイ	固有種 準絶滅危惧
7	ゴマガイ科	Diplomatina uozumii ウオズミゴマガイ	固有種 準絶滅危惧
8	スナガイ科	Hypselostoma insularum ラツバガイ	絶滅危惧種
9	キセルモドキ科	Luchuena luchuana リュウキュウキセルモドキ	NT
10	キセルモドキ科	Hemizaptyx polita ツヤノミギセル	固有種?NT
11	ナメクジ科	Meghimatium sp. ナメクジ属の1種 (未記載種)	国内では与那国島の上に生息
12	ホソアシヒダナメクジ科	Granulilimax sp. (未記載種)	固有種
13	ホソアシヒダナメクジ科	Rathouisia sp. (未記載種)	固有亜種
14	イツマデガイ科	ヨナグニカタヤマガイ ***淡水貝***	固有種 絶滅危惧種
15	ネジレガイ科	Sinoennea yonakuniimana ヨナグニダワラ	固有種 絶滅危惧種